

クリスマスの聖歌3曲

2016/10/26 井田

75/76 かいばおけの

- 1 赤ちゃんイエスさまは飼い葉桶のなかに眠っておられる。
星が見守っている。マリアとヨセフ、羊飼、博士たち……も、イエスさまを見守っている。静かで温かな祈りのうちに。
- 2 イエスさまが目をさます。
イエスさまにお祈りする。
- 3 見守られていたイエスさまが、いつの間にか反対にわたしたちを優しく温かく見守ってくださる。
そのあたたかなまなざしに支えられて、わたしたちも祈ります。
「神の国が来ますように」（み国が来ますように——主の祈り）
イエスさまを囲んでいるところから生まれる、温かくやさしい祈りの空気を大切に。

91 荒野の果てに

- 1 夕日が落ちて暗くなったベツレヘムの野原に、不思議な美しい歌声が天から響いてくる。
グロリア イン エクセルシス デオ （ラテン語の古い歌詞）
栄光が いと高きところで 神に （ありますように）
- 2 羊飼いたちは天から響いてくる天使の歌声を聞いて喜びにあふれる。
- 3 救い主の誕生の知らせを天使から聞いた羊飼いたちは、神の子イエスさまを拝む。
- 4 すべての人よ、神の子の誕生を心から喜び歌いましょう。
（3までは聖書に語られた情景。4はわたしたちのことになる）

※教団の讃美歌と聖公会の聖歌では少しメロディーが違う。

101 さむいさむい冬の日

日本人の作詞・作曲による新しい歌。かわいらしい歌。

- 1 北のナザレから南のベツレヘムへ。数日かかる遠いつらい心配な旅。ようやくベツレヘムの馬小屋に場所を得る。
 - 2 輝く星に導かれて三人の博士たちが馬小屋に救い主イエスさまを探し当てた。
遠い所から大切に持って来た宝物（黄金・乳香・没薬^{もつやく}）をイエスさまにおささげする。
羊飼もやってきて、一緒に神の子イエスさまの誕生を喜び、礼拝する。
- 寒さ、厳しさの中に祈りがあり、神の愛が全体を包んでいる。